

HIRAO NEWS

'21.10月号 -Vol.26-

田中・平尾特定建設工事共同企業体

渋川橋(橋台工) 完成しました!



現場名：道路橋りょう整備（再復）工事（橋梁下部）

工期：令和 2年 3月31日～令和 3年 8月27日

工事内容：東日本大震災の津波被災地域である双葉郡富岡町において、復興まちづくりを支援する道路として、渋川にかける橋の土台となる橋台をつくる工事です。



Interview



- どの作業工程が一番の課題でしたか？
- 床掘したときの地盤底面の高さが周辺部で一番低くなり、降雨時に周りの雨の水が全て流れ込んでしまうため、水対策が一番の課題でした。
- 現場で工夫した点はどこですか？
- 床掘時に打込んだ直径600mmの杭の中を1.5mほど掘る必要がありましたが、バックホウのバケットや人力で掘ることが困難であるため、バックホウに**オーガー**を取り付けて行いました。これにより、予定よりスムーズに施工することができました。

オーガーとは？

掘削ドリルや穴掘り機のこと。
動力を用いて電動機を回すことで、
接続したスクリーなどを回転させて、
地中にねじり込むように穴を掘っていく機械です。



先月号でバケットの種類を紹介しましたが、バケット以外にも掘削できる機械があり、各現場で状況に応じて使い分けているのですね！



NEXT
PAGE

1.既製杭打ち込み



▲ 橋を支える基礎として
鋼製の杭を地中に打ち込む作業

2-1.床掘



▲ 橋台を作る為に必要な高さまで
地盤を掘り下げる作業

2-2.床掘完了



3-1.足場組立



▲ 足場を組み立てる作業

3-2.足場組立完了No.2



4-1.鉄筋組立



▲ 橋台の骨格となる鉄筋を
組み立てる作業

5-1.型枠組立



▲ コンクリートを流し込むための
橋台の型を組み立てる作業

5-2.型枠組立完了



6-1.生コン打設1



▲ 4~6を繰り返す。一度にすべてのコンクリートを打ち込みできないため、
いくつかのブロックに分けて施工を行う。

6-2.生コン打設2



7.コンクリート塗装



▲ コンクリート表面を塗装剤で被覆し、
コンクリートの劣化を防止する作業

取材にご協力いただきありがとうございました！
現場での仕事は環境に左右されることが多く、
今回も水対策に苦労されたとのこと、
本当にお疲れ様でした。
**橋を支えるという重要な役割を担っている橋台は、
耐久力が必要になるため、塗装剤などで劣化を
防いでいるのですね！**



編集後記



素敵なお写真ありがとうございました！
愛車のバイクと完成した橋台が
とても映えていますね。

～来月の行事日程～

11/1 祈願祭 11/3 文化の日
11/10 安全衛生委員会 11/23 勤労感謝の日

～施工完了の様子～

